2025 年 6 月 10 日（火）

報道関係者各位

オリザ油化株式会社

新たに明らかになった「FemBerry®（フェムベリー®/ストロベリーグアバエキス）」の育毛成分とそのメカニズムを特許出願！

オリザ油化株式会社（本社：愛知県一宮市、代表取締役：村井弘道、以下「オリザ油化」）は、独自素材フェムベリー®（ストロベリーグアバエキス）において、**3 つの育毛成分とその科学的メカニズムの発見に成功**したことを発表いたします。

【本発見の背景】

フェムベリー®は、2023 年に冷え性・むくみ改善およびバリア機能促進素材として上市。その後の動物試験で育毛作用を確認し、育毛成分アデノシンが含まれていることも確認済みでした。

今回、2024 年度新あいち創造研究開発補助金を活用した最新研究により、**アデノシン以外の新たな育毛成分の発見**に至りました。

【研究成果のハイライト】

- 新発見の 3 つの育毛成分※1
  - ✓ **フルクトース**
  - ✓ **ホスファチジルエタノールアミン**
  - ✓ **ペドゥンクラジン**

- 科学的メカニズムの解明
  - ✓ **毛乳頭細胞※2 の増殖効果**：上記 3 成分すべてに確認
  - ✓ **VEGF 産生増加作用※3**：ペドゥンクラジンに特に顕著な効果

- 知的財産の確保
  - ✓ 発見した成分とそのメカニズムについて**特許出願完了**

【今後の展開】

これらの発見により、フェムベリー®は科学的根拠に基づく複数の育毛成分を含有することで**効率的な育毛サポートを実現し、次世代育毛素材としてのポテンシャルが期待**できます。当素材については、育毛機能に関する大規模ヒト臨床試験が完了し、現在データを解析中です。

オリザ油化では、フェムベリー®を育毛・発毛分野における革新的ブレークスルー素材と位置づけ、国内外への販促活動を積極的に展開してまいります。

【用語解説】

※1　発見した育毛成分　フルクトース：糖類の一種で果糖とも呼ばれる成分
ホスファチジルエタノールアミン：リン脂質の一種
ペドゥンクラジン：タンニンと呼ばれるポリフェノールの一種

※2　毛乳頭細胞：毛髪成長をコントロールするなどの役割を果たし、毛乳頭細胞の増殖能評価は育毛作用の評価方法として広く用いられている。

※3 VEGF：血管内皮成長因子のこと。VEGF の産生が増加すると毛髪の成長も促進される。

■ **フェムベリー®（ストロベリーグァバエキス）について**

フェムベリー®の原料であるイエローストロベリーグアバは、キバンジロウ（黄蕃石榴）とも呼ばれるフトモモ科 *Psidium littorale* の果実です。熱帯性植物ですが、日本でも苗がガーデニング用に販売されています。当社ではこれまでに、フェムベリー®のヒト試験における**冷え性・むくみ改善作用**を見出し、その活性中心成分が**アデノシン（血小板凝集抑制作用）、グルコシルセラミド（GlcCer）とジガラクトシルジアシルグリセロール（DGDG）（血管バリア機能改善作用）**であることも明らかにしています。また、動物試験において**育毛作用**も見出し、特許出願をしています。

写真1．ストロベリーグアバ（イエロー）の果実